

要請番号 (JL46920A24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G157 日本語教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・職業訓練・高等教育・科学研究省

2) 配属機関名 (日本語)

カディ・アヤド大学人文科学部

3) 任地 (マラケッシュ県マラケッシュ市) JICA事務所の所在地 (ラバト)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道 で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

全国に15校ある国立総合大学の中の一校。5学部と高等師範学校等の3高等教育機関で構成され、学生数は約62,000人。講義はフランス語とアラビア語で行われている。同大学内の応用科学大学の水・エネルギー研究センターで下水道の青年海外協力隊1名を要請している。人文科学部では約17,000人が8つの学科(アラブ文学、仏文学、英文学、歴史、地理、イスラム学、哲学、社会学)及び複数の修士課程(観光、環境、歴史等)、博士課程で学んでいる。2014年からシニア海外協力隊が派遣され、現在3代目が活動中である。本件が増員の新規要請である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

人文科学部には日本に高い関心を持つ学生が多く、同学部より日本語教育を通じて日本の歴史や文化を学ばせたい旨の要請で、2014年より隊員派遣が開始された。現在日本語は、同学部の応用外国語コース英語・英文学部門の修士課程の必修科目となっている。また、日本語学習希望者の要請で大学公認の日本文化クラブと協力して公開講座を開講している。現時点で日本語口座を担当する同僚おらず隊員中心の活動となる。なお、モロッコ国内では他に3大学にて約17年前より日本語教育隊員が公開講座を運営している他、複数の私立の語学学校でも日本語教室が開かれている。これらの日本語教師らと協力し、日本語スピーチコンテストや日本語能力試験等のイベントを実施している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は以下の活動を行う。

1..英語・英文学部門、応用外国語コースにおける日本語必修科目講座の実施

2..日本語公開講座の実施

3.「日本文化クラブ」の側面支援

4.日本語教育関連の行事の企画、運営、実施

また、学習者支援として以下も検討し協力する。

モロッコ全土の日本語教師が協力し実施している、日本語能力試験、日本語スピーチコンテストの実施協力

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

日本語教育専用教室、執務室、パソコン、プリンター、教材参考用資料本等。『みんなの日本語 初級Ⅱ』『中級へ行こう』を使用。

4) 配属先同僚及び活動対象者

人文科学部長(男性/地理博士)

人文科学部事務部長(女性)

英語・英文学部門修士課程担当教授(女性/英語博士)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：大学での講座を担当するため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：講座運営を全て行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（5～45℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

大学と話し合いながら公開講座運営、授業をすべて行う。計画・相談・実施の実行力を要する。他日本語教育隊員らと協力して実施するイベントが多いため協調性を要する。

【類似職種】